

紅蓮に燃えた、美しき幸村が奏でる 戦乱「大坂 夏の陣」。

THE WAR OF BLAZE

作・演出・はやみ甲
音楽・松岳一輝
振付・はやみ甲・Kaveon
美術・藤子・竹内高樹
衣裳・松友真・村山明子・COSMOVE
かつら・野田瑞穂から八大博明
メイク・野田瑞穂からKOKAKI
ヘアアドバイザー・KOKAKI

時は慶長五年（一六〇〇年）天下分け目の関ヶ原の戦い。真田一族の運命を賭け、対立する東軍・西軍それぞれが、兄弟を分けて戦つたこと。兄の真田将之は東軍の後川康徳陣営へ、父の昌幸・弟の幸村は西軍の石田三成陣営へと加勢する事によって、勝敗に関係なく、何かが真田一族として存続するということ。苦渋の選択をした。やがて西軍は敗北し、幸村は人雷撃した真田村の旗「九段山」へ歸居する事になった。父を失い、たまたまに千里眼を持つという驚き才蔵が現れた。未来が見えるというこの男は、四百年後に日本一の兵つわものとして語り伝えられる真田幸村に任ざれないと誓う。才蔵は貧民生活が十四年にもなり、その名すらも消え去りそうな幸村が、どうして日本一の兵になるのか信じられなかったが、今まで千里眼で見たものには間違いないがなかった。

そうしたなか、時は慶長二十年（一六一五年）大坂夏の陣、それぞれの運命が決まる至極の戦いが始まった。

豊臣家の栄華の象徴である大坂城は明らかにな劣勢に立たされていく。正徳寺・豊臣秀吉への忠義により、大坂城に駆けつけた幸村には大きな使命があり、それは、豊臣家の未来を後世へ託すこと。豊川家康との戦いに幸村の戦術と知識が炸裂していたが、大軍を前に幸村の終焉が近づきつつあった。幸村の紅蓮に燃えた自分たちの「大坂夏の陣」で聞く結ばれた真田家の絆。大坂夏の陣に渦巻く人間ドラマ、何故か日本一の兵なのか、その目で確信を掴む。

2016. 6.4(土) 5(日)

開演時間
11:00 ●● [SS席] 6,000円
15:00 ●● [S席] 5,000円
18:30 ●● [A席] 4,000円
※当日は開演の30分前になります。
※当日はそれぞれ料金の5割に500円加算されます。

■会場周辺図

JR岡山駅地下改札口から徒歩約5分

会場周辺図

↑ イオンモール岡山 岡山スカンパニー岡山
↑ ももたろう観光センター

案内サインに沿って
お進みください。

チケット取り扱い 発売中

ぴあ <http://pia.jp/t> マコトダンスカンパニー www.osk-revue.com
☎0570-02-9999 ☎090-6840-5440 ☎06-6251-3091
(Pコード: 448-419) (平日10時~17時)

<会場> おかやま未来ホール

イオンモール岡山 5階
700-0907
岡山市北区下石井1丁目2番1号

